



令和7年度 第1回学校運営協議会を開催しました



5月23日(金)、西郷公会堂で「阿見第二小学校 令和7年度 第1回学校運営協議会」を開催しました。今年度の委員は19名で、うち18名の出席があったため、規約により会議は成立しました。

また、当日は阿見町教育委員会からも、宮崎智彦教育長をはじめ、7名の参加がありました。

学校長のあいさつにもありましたが、二小コミュニティ・スクールも今年で5年目を迎えます。昨年度も、登下校の見守りや環境整備、朝の読み聞かせをはじめ、学習支援や各種行事において地域の方と子供たちが一緒に活動する機会を多くもつことができました。

今年度もこれまでの活動を継続しながら、新たな試みについても、委員で熟議しながら、コミュニティ・スクールのねらいである「地域と学校が一緒になって子どもたちを育てていく」活動を進めていきたいと思ひます。

以下、会議の様子を報告します。

まず最初に、委員の方に宮崎教育長から委嘱状が交付されました。

また、今年度の会長、副会長が事務局より提案され、次の通り選出・承認されました。

<会 長> 須藤紀子 委員

<副会長> 笹沼 栄 委員 ・ 宮本里香 委員



【学校運営の基本方針の説明・承認】

学校長から、令和7年度の学校運営の基本方針について、「学校グランドデザイン」を用いて説明がありました。学校経営のテーマとして「児童・教師・保護者・地域が互いに信頼し合える学校づくり」を掲げ、具体的には「教職員がチームとなって子どもたちの学びや育ちを支援していく学校づくり」、そして、「教職員、保護者、地域の方がそれぞれ子どもたちへの『思い』を語り合い、一緒に力を合わせていける学校づくり」を進めていきたい旨の話があり、承認されました。そのためにも、この協議会での話し合いを大切にしていきたいという話がありました。

【本年度のコミュニティ・スクールとしての活動について】

資料に基づき、本年度の活動についての「報告」・「協議」を行いました。

会長からは、「今年度の組織図(案)」及び「校内の環境整備」について、また、学校長からは「学校・学習支援」についてそれぞれ説明があり、協議がなされました。さらに、その他の新たな活動についても、委員から意見やアイデアが出されました。今後、部会等を随時開いて、さらに具体的な話し合いを進めていき、子どもたちや本校のよさを生かしたり、課題を解決したりするためにできる活動・すべき活動を考えていくこととなりました。

地域や保護者の皆様、二小っ子のため、ご支援とご協力をお願いします。